

# 蛍光、反射塗装

適用部位：量水標

シンロイヒ株式会社  
鎌倉市台2-19-12  
TEL0467(43)2121

仕上げの種類	蛍光、反射塗装
塗装略号	-
素材の種類	コンクリート
旧塗膜の種類	-

## ビームライト#2000UV

1. 塗装場所 現地

2. 使用材料一覧表

	塗料名	商品名	希釈シンナー
1	エポキシ樹脂系シーラー	マイティーエポシーラー ※	エポニックスシンナーA ※
2	建築用ポリウレタン樹脂塗料	Vトップ ※	Vトップシンナー ※
3	非黄変型アクリルウレタン樹脂塗料	ルミノVトップ	ルミノVトップシンナー
4	非黄変型アクリルウレタン樹脂塗料	スーパールミノVトップ	ルミノVトップシンナー
5	非黄変型アクリルウレタン樹脂塗料	ビームライト#2000UV	ビームライト#2000シンナー ★

3. 塗装仕様

工程	商品名	塗回数	色相	混合比率 (重量比)	希釈率 (重量比)	塗装方法	標準使用量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装間隔 (20℃)
素地調整	手動・電動工具を用いケレン後、ゴミ、水分などをウエス、シンナーなどで除去し、乾燥した清浄な面とする。							乾燥後
下塗り	マイティー エポシーラー	1	白	主剤 硬化剤	70 30	刷毛	0.10~0.12	16時間以上 7日以内
						ローラー	0.11~0.13	
中塗り	Vトップ	1	白	主剤 硬化剤	80 20	刷毛	0.10~0.13	16時間以上 7日以内
						ローラー	0.13~0.15	
上塗り	警戒レベル1 白	2	ホワイト	主剤 硬化剤	80 20	刷毛	0.13~0.15	16時間以上 7日以内
						ローラー		
	警戒レベル2 黄	2	レモン	主剤 硬化剤	85 15	刷毛	0.13~0.15	
						ローラー		
	警戒レベル3 赤	2	レッド	主剤 硬化剤	85 15	刷毛	0.13~0.15	
						ローラー		
	警戒レベル4 紫	2	マゼンタ	主剤 硬化剤	85 15	刷毛	0.13~0.15	
						ローラー		
	警戒レベル5 黒	1-2	K05-20B	主剤 硬化剤	80 20	刷毛	0.10~0.13	
						ローラー		
						吹き付け	0.13~0.15	
文字塗装	Vトップ	1-2	白、黒	主剤 硬化剤	80 20	刷毛	0.10~0.13	16時間以上 7日以内
						ローラー	0.13~0.15	
反射塗装	ビームライト#2000UV	1	-	主剤 硬化剤	90 10	刷毛	0.18~0.20	16時間以上
						ローラー	0.30~0.35	
						吹き付け	0.30~0.35	

注意：塗装する際は必ず塗装前に密着試験を行って付着性をご確認してから塗装してください。  
電動・手動工具で必ずカビ、藻や脆弱部を取り除いてください。

◇標準使用量は、被塗物の形状や、塗装方法・環境などによって、増減することがあります。

※印は大日本塗料株式会社の製品です。

★印 夏用・・・シンナーS 冬用・・・シンナーWです。季節に応じて使用してください。

#### 4. 塗装上の要点

- ① 塗料は内容物が均一になるように攪拌して使用してください。
- ② 塗料の薄めすぎは隠ぺい力不足、仕上がり不足となりますので注意してください。
- ③ 塗料の混合は重量比です。
- ④ 冬季気温が10℃以下で使用する場合はVトップ乾燥促進剤を3～5%添加してください。
- ⑤ Vトップをローラー刷毛塗装するときは、Vトップローラー用をご使用ください。
- ⑥ ビームライト#2000UVをローラー塗装する場合は短毛ローラー刷毛を使用してください。
- ⑦ ビームライト#2000UVを吹き付け塗装する場合は、ノズル口径Φ1.0～1.5m/m、エア圧2kg/cm<sup>2</sup>程度で行ってください。スプレー圧が高すぎるとガラスビーズのロスが多く塗着率が悪くなり反射輝度が低下します。塗装粘度は、粘度カップNK-2（アネスト岩田株式会社 製）で12±1秒/20℃で、ガンスピード3秒/m程度で行ってください。ドライスプレーにならぬよう、またガラスビーズは出来るだけ単層でかつ密にのるように塗装して下さい。厚塗りをしてガラスビーズが二重、三重に重なると、反射輝度が低下します。  
☆商品の使用に際しては、カタログ、説明書などを参照ください。

#### 5. 注意事項

- ① 塗装場所の気温や被塗物温度が5℃以下、湿度85%以上又は換気が十分でなく結露が考えられる場合は塗膜の乾燥過程で種々の欠陥を生じることがありますので、塗装を避けてください。
- ② 外部の塗装で降雨、降雪の恐れのある場合及び強風時は塗装を避けてください。
- ③ 塗装時や、塗料の扱い時は換気を十分に行い、火気厳禁にしてください。
- ④ 施工後、一般に2～3週間以上表面アルカリ度がpH10.0以下含水率が10%以下になるまで乾燥してく